

ひだかしんきん 地区内経済概況



当金庫は2021年4月、創立100周年を迎えます

***** 目 次 *****

業種別総括 令和 2年3月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

令和2年3月

〔漁業〕

- ・ 3月の総水揚げは、漁獲量は2,245tで前年を427t下回り、漁獲金額は7億9,800万円の前年を1億6,300万円下回った。漁獲量では、底曳網漁が470t増加し、タラ・スケソウ漁が535t減少している。漁獲金額では、底曳網漁は増加したが、他は減少している。カレイ、タコ、ツブ、タラ・スケソウ漁は漁獲量・漁獲金額ともに大幅に減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 道内で最も早いとされる浦河産春レタスの収穫が、3月初めから町内の農家で始まった。冬場にビニールハウスで育ち、みずみずしい緑の葉をつけたレタスの収穫は4月下旬まで続き、約2万玉が農協を通じて、日高管内のスーパーや札幌などへ出荷される。

〔建設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額はゼロで、前年を4,800万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は21億8,000万円の前年を1,800万円上回った。
- ・ 3月の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、11件で、前年を1件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 浦河観光協会は、新型コロナウイルスの影響で客足が減っている飲食店を応援しようと、テイクアウトや出前に対応した浦河町内の飲食店を紹介するウェブサイト「おうちで食べるうらかわごはん」を開設した。“みんなで飲食店を応援しよう”をスローガンにPRしている。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大を受け、さまざまな分野や業種に影響が出ている。普段は宴会客や仲間内の飲み会などでにぎわう浦河町の繁華街も閑散としている。個人経営の飲食店事業主からは、キャンセルで食品ロスが増え、先行きの見えない状況に悲鳴にも似た声が上がっている。

〔観光・その他〕

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、日高管内春の大型イベントの中止が決定している。▽「えりもうに祭り」▽「優駿の里・浦河桜まつり」▽「さまにウニまつり」▽「しずない桜まつり」
- ・ 日高振興局は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、4月から予定していた観光誘客事業「ひだかスプリングプレミアム」(殻付き春ウニの即売会)を中止とした。
- ・ 襟裳岬にも春が到来。3月3連休となった22日には、札幌や帯広方面から50組以上の家族連れやカップルが訪れ、早春の明るい日差しのもと、襟裳岬の岩礁帯や大海原の絶景をしばし眺めていた。

〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を下回った。

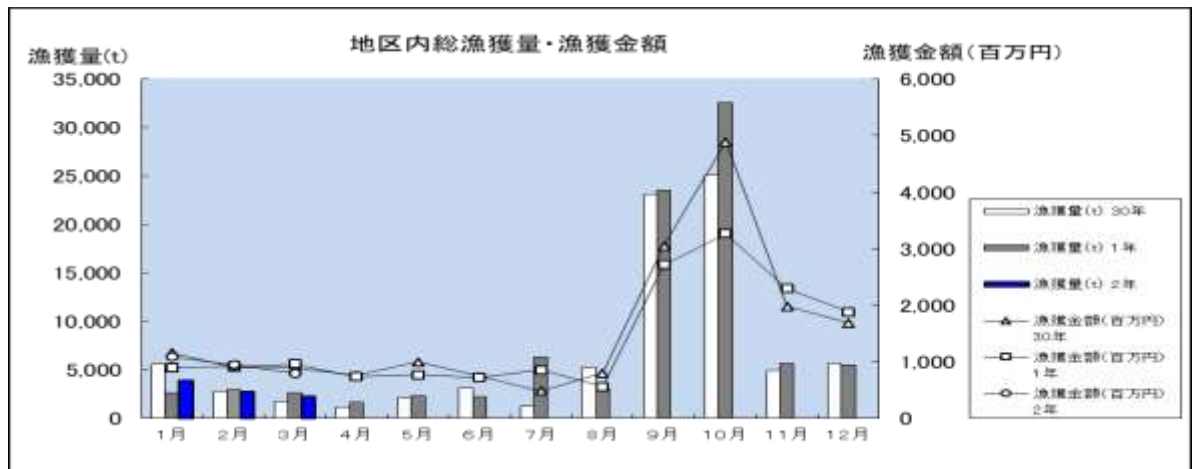
〔総括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)、は前年を1,800万円上回った。町発注工事は前年を4,800万円下回った。漁業では、漁獲量、漁獲金額ともに前年を下回った。各地区の小売・飲食店では、新型コロナウイルス感染拡大、外出自粛要請などで、来店客が大幅に減少、宴会等の予約キャンセル、3、4月の予約もキャンセルが相次ぎ、経営に大きな打撃を与えている。影響は、観光関連企業や建設業にまで及んでおり、この状況が続くと廃業を余儀なくされる場所もある可能性があり、資金繰り悪化で営業に支障が出ている企業が増加している。地区内景況は過去に経験のない異例の業況に先の見通しも立たず不安を募らせている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 タコ、カレイ、ウニ漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き網、スケソウ、ツブ漁等。

総漁獲量 2,245^ト・金額 7億9,800万円(前年同月比427^ト減・1億6,300万円減)



底曳き網漁	1,432 t	・ 117 百万円	(前年同月比 470 t 増	・ 15 百万円増)
カレイ漁	10 t	・ 9 百万円	(前年同月比 59 t 減	・ 4 百万円減)
タコ漁	189 t	・ 103 百万円	(前年同月比 34 t 減	・ 25 百万円減)
ツブ漁	241 t	・ 114 百万円	(前年同月比 68 t 減	・ 53 百万円減)
ウニ漁	10 t	・ 18 百万円	(前年同月比 4 t 減	・ 3 百万円減)
ホッキ漁	16 t	・ 4 百万円	(前年同月比 6 t 減	・ 3 百万円減)
メヌケ漁	3 t	・ 2 百万円	(前年同月比 6 t 減	・ 4 百万円減)
キンキ漁	5 t	・ 5 百万円	(前年同期比 1t 増	・ 2 百万円増)
タラ・スケソウ漁	37 t	・ 7 百万円	(前年同月比 535 t 減	・ 45 百万円減)
毛ガニ漁	6 t	・ 18 百万円	(前年同月比 増減なし	・ 9 百万円減)
昆布	226 t	・ 374 百万円	(前年同月比 33 t 減	・ 4 百万円減)
その他	70 t	・ 27 百万円	(前年同月比 153 t 減	・ 30 百万円減)

- ・ 3月の総水揚げ。漁獲量は前年を427^ト下回り、漁獲金額は1億6,300万円下回った。漁獲量では、底曳網漁が470^ト増と大幅に増加、タラ・スケソウ漁が535^ト減と大幅な減少となっている。漁獲金額では、底曳網漁が増加したが、他は減少した。タコ、ツブ、タラ・スケソウ漁が大幅減少。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大への不安で外食自粛が広がる中、日高の風物詩・春ウニ漁の中断や延期が相次いでいる。飲食店の売り上げ減や道外のデパートで人気の「北海道物産展」が相次いで中止になり、ウニの価格が低迷しているため。影響は毛ガニなど他の日高産品にも広がりつつある。昨年度、49^トのウニを水揚げした、えりも漁協では1月に始まったウニ漁を、価格低迷に加えしけも重なり2月末から中断。昨年は静内地区だけで30^トを水揚げしたひだか漁協も例年3月中旬開始の漁を月末まで延期した。えりも漁協によると、今年1月からウニの単価は1^キ当たり前年同期比17%減の1,670円。札幌や東京などの回転ずし店や居酒屋から注文がほとんど入らなかった。4月には約7^トを販売予定だった札幌での即売会と町内での「えりもうに祭り」も中止になった。「春ウニ」と呼ばれる3～5月は価格も上昇する漁の最盛期。ひだか漁協では漁終盤を迎えた毛ガニも大(700^{グラム}以上)で5千円程度と例年よりも千円ほど安くなっている。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 日高軽種馬農協の令和元年度事業決算は、北海道市場の売上総額(税込)が118億1,145万円(前年比5億8,572万円増)と3年連続で100億円の大台を超える好成績で、売却率は73.37%(同2.18%増)。購買者登録者数は述べ4,077人(同936人増)、実購買者数は789人(同61人増)となっており、事業総利益は1億2,749万円。2020年度事業計画では、北海道市場の5開催10日間で、売上総額110億円(税込)を計画している。
- ・ サラブレッド2歳馬の能力検査が12日、門別競馬場で始まった。初日は、4月15日開幕の今季の道営ホッカイドウ競馬でデビューを目指す105頭が受検し、全頭が合格した。能力検査は、道営競馬を運営する道軽種馬振興公社が毎年3～10月に行っている。800mの走路を5、6頭ずつ走らせ、制限時間の57秒以内で走れるか、円滑にゲート入りできたかなどをチェックする。今年は新型コロナウイルス対策のため一般見学は中止となった。能力検査は、5月末までは週1回、6月以降は2週に1回行われ、10月下旬まで約600頭の検査を予定している。

〔農業〕

- ・ 春の訪れを告げるハウス栽培のグリーンアスパラの収穫が、新ひだか町三石地区で始まった。暖冬、好天に恵まれ順調に生育しており、収穫量は前年並みの15t程度を見込んでいる。みついし農協によると、農家25戸が2.6t程度に作付け。札幌や苫小牧などに9月中旬まで出荷する。
- ・ 三石蓬栄の農業生産法人「ファームホロ」のハウスで、アスパラの出荷が始まった。太さ2.5cm以上もある極太のアスパラは道内ではここだけの生産。種類は50棟近くのグリーンを中心に、ホワイト6棟とムラサキが3棟。年間10t以上を生産している。国内トップクラスの東京の有名ホテルほか、札幌パークホテル、東京のミシュラン2つ星の店など、高級店10数店が使用している。
- ・ 浦河町内にある浜田農園が、生産したミニトマトを使ったジュースを開発した。品種「キャロルテン」を使用し、塩分や水も一切不使用のミニトマト100%のジュースで「甘みが強く飲みやすい」と好評を得ている。同農園の浜田さんは生産から加工・出荷まで一人で行っている。

〔花き栽培〕

- ・ 3月の花き出荷実績は、6万6千本、金額644万円(前年6万本、545万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、21億8,000万円で、前年同月比で1,800万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和2年3月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	0	0	0	0	0	0	3
浦 河 町	0	0	0	0	0	0	0	0	5
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	2
えりも町	0	0	0	0	0	0	0	0	1
広 尾 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	11

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)はゼロとなった(前年同月1件4,800万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は1件、金額は4,800万円下回った。
- ・ 3月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は11件で、前年を1件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が630ト(前年804ト)で前年比21.64%の減少。出荷金額は1,114万円(同1,442万円)で前年比22.75%の減少。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・果物類は本州産の柑橘系・リンゴ・イチゴ、や輸入バナナが主体となっている。野菜は本州産が中心で価格はやや安値となっている。道内産ではゴボウ・ホウレン草・ネギ・ニラ・玉ネギ等が出荷されている。魚類は道内産が主体の取り扱いとなっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・新型コロナウイルスの感染拡大を受け、日高管内でもさまざまな分野や業種に影響が出ている。ホテルや飲食店の予約の大量キャンセルや利用控え、大型イベントの相次ぐ中止、誤情報の拡散によるトレットペーパーなどの買い占め等、色々な形で影響が広がっている。普段は宴会客や仲間内の飲み会などでにぎわいをみせる浦河町の繁華街も閑散とし、個人経営の飲食店事業主からは先行きの見えない状況に悲鳴にも似た声が上がっている。すし店経営者は、「生ものを仕入れないわけにはいかず苦しい状況」。和食店経営者は「例年この時期は歓送迎会や団体予約で繁忙期だが、相次ぐキャンセルで食品ロスが増えている。目に見えない敵と戦っている気分」と肩を落としている。居酒屋経営者や食堂経営者も、仕入れの工夫や努力だけではどうにもならない、一刻も早い支援をと訴えている。

〔観光・その他〕

- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、日高管内の春の大型イベントの中止決定が相次いでいる。浦河観光協会は5月上旬に開催を予定していた「優駿の里・浦河桜まつり」の中止を決定。例年アエル中庭周辺で2日間実施しているステージイベントや土産・飲食の物販を中止する。様似町も、5月17日の「さまにウニまつり」の中止を発表。昨年は約4,500人が来場し、春ウニを堪能した。管内で集客が多い春のイベントでは、えりも町が4月26日に予定していた「えりもうに祭り」の中止を2月に決めている。管内一集客のある新ひだか町も5月上旬に二十間道路桜並木で開催する「第57回しずない桜まつり」の中止を決めた。1963年(昭和38年)の開始以来、中止は初めて。花のトンネルのイベント広場での各種イベントや物販、龍雲閣の一般公開、お土産広場、JR静内駅前二十間道路バス乗降場の臨時バス運行などを中止。昨年は、前年よりも2万6,301人多い13万125人が訪れた。実行委は「散策は自由」としていたが、感染拡大の観点から、桜並木で、花見や散策の全面禁止を決めた。「一般道路で車両の通行は禁止できないが、桜並木での花見や散策はやめてもらう」と説明している。
- ・プロ野球の北海道日本ハムは、球団マスコット「B・B」が道内市町村に滞在し、地域振興に取り組む「The HOME B・B～みらい大志プロジェクト～」の実施自治体に浦河町を選んだ。任期は4月から1年間。B・Bは複数回来町し、乗馬体験やイベント参加などを通じ、まちの盛り上げや観光PRに一役買う考え。20年度は道内浦河町のみで、後援会活動が盛んなことが評価された。B・Bは「馬文化の発信」「子供とのふれあい」など五つの役割を担う。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額はゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月3件)、負債総額はゼロ(同5億9,600万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は16件(前年同月26件)、負債総額は22億2,000万円(同23億1,500万円)、倒産件数は前月と同数、前年比で10件減少した。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は740件(前年同月662件)、負債総額は1,059億4,900万円(同971億1,400万円)。
倒産件数は前月比89件増加、前年比で78件増加した。

〔雇 用〕

- ・ 3月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.53倍で、前年比0.16ポイント下降、前月比0.03ポイント下降した。有効求人数は1,013人で前年比208人減少、前月比で46人の増加となった。有効求職者数は664人で前年比59人減少、前月比で44人の増加となった。全道の月間有効求人倍率は1.09倍で、前年比0.10ポイント、前月比0.07ポイント下降した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

3/1	第94回 中山記念 ダノンキングリー 号	(浦河町 三嶋牧場 殿生産)	(G II)
3/7	第15回 オーシャンステークス ダノスマッシュ 号	(新ひだか町 ケイアイファーム 殿生産)	(G III)
3/7	第27回 チューリップ賞 マルターズディオサ 号	(日高町 天羽 禮治 殿生産)	(G II)
3/14	第22回 阪神スプリングジャンプ オジュウチヨウサン 号	(平取町 坂東牧場 殿生産)	(J・G II)
3/15	第54回 フィリーズレビュー エーボス 号	(新ひだか町 フジワラファーム 殿生産)	(G II)
3/20	第34回 フラワーカップ アブレイズ 号	(新冠町 (株)ノースヒルズ 殿生産)	(G III)
3/22	第69回 スプリングステークス ガロアクリーク 号	(浦河町 笠松牧場 殿生産)	(G II)

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和2年3月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,863	-113	-74	2,499	-24	-24
日 高 町	11,379	-304	-198	5,994	-126	-68
新 冠 町	5,417	-78	-72	2,751	8	-11
新ひだか町	21,933	-390	-226	11,518	-95	-80
浦 河 町	11,990	-296	-130	6,607	-103	-42
様 似 町	4,207	-78	-17	2,166	-17	-2
え り も 町	4,548	-95	-67	2,101	-9	-33
日高地区合計	64,337	-1,354	-784	33,636	-366	-260
広 尾 町	6,564	-141	-75	3,274	-29	-35
大 樹 町	5,462	-81	-49	2,720	12	-14
日高・十勝地区合計	76,363	-1,576	-908	39,630	-383	-309
札 幌 市	1,969,686	4,525	-107	967,464	10,390	3,028
江 別 市	119,409	595	-212	57,978	757	-11
石 狩 市	58,221	-39	-93	27,930	296	25
北 広 島 市	58,147	-315	-40	27,800	230	73
恵 庭 市	69,900	274	-104	33,779	448	58
千 歳 市	97,198	633	-180	50,101	899	133
石狩地区合計	2,372,561	5,673	-736	1,165,052	13,020	3,306
苫 小 牧 市	170,555	-720	-424	89,602	869	201
厚 真 町	4,452	-107	-29	2,107	-35	-3
む か わ 町	7,785	-240	-85	4,065	-99	-35
胆振地区合計	182,792	-1,067	-538	95,774	735	163
営業区域合計	2,631,716	3,030	-2,182	1,300,456	13,372	3,160

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(令和2年3月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
月間有効求人数	1,013	84,844	-208	-11,319	46	900
月間有効求職者数	664	77,672	-59	-3,374	44	5,045
月間有効求人倍率	1.53	1.09	-0.16	-0.10	-0.03	-1.07

(資料出所：北海道労働局)

3 建築確認申請(令和2年3月)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	11	-1	1
(新ひだか町～広尾町)	平成31/4～令和2/3 累計	103	-8	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(令和2年3月)

(単位: 件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-3	-596		
うち新冠町~えりも町	0	0	0	0		
北海道	16	2,220	-10	-95		
全 国	740	105,949	78	8,835		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和2年3月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
146,660	1.03	1.01	58,169	1.05	1.03

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	2年3月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	307	74.43	94.30
交換金額	425	57.99	108.33
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区气象台発表)

令和2年3月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981~2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	3.0	58.0	204.7	2.5	118.1	105.4	
広 尾	1.7	157.5	203.7	2.2	172.7	108.8	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和2年3月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	92,707	5.3	40,052	-11.5	132,759	-0.4
新ひだか町三石	15,944	5.1	8,471	-26.0	24,415	-8.2
浦 河 町	55,088	2.9	23,185	0.1	78,273	2.1
様 似 町	21,683	-4.9	12,450	13.8	34,133	1.2
え り も 町	22,191	-0.8	9,023	-3.1	31,214	-1.5
広 尾 町	28,750	-1.5	11,299	-15.8	40,049	-6.0

(資料出所: 各町)

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている中小・小規模企業の皆様へ

新型コロナウイルス感染症 緊急貸付（短期資金）及び信用保証料補助のご案内

1 北海道の緊急貸付（融資制度）の概要

制度名	中小企業総合振興資金 経済環境変化対応資金 新型コロナウイルス感染症緊急貸付
融資対象者	最近1か月の売上高等が、前年又は前々年の同月と比べ5%以上減少している中小企業者 〔業歴が3か月以上1年1か月未満の方は、最近1か月の売上高等が、令和元年10月以降の連続する3か月の売上高等と比べ5%以上減少している場合も対象となります〕
資金使途	運転資金
融資金額	8,000万円以内
融資期間	1年以内
融資利率	固定金利 年1.0%
担保・償還方法	取扱金融機関の定めるところによります。
信用保証	すべて信用保証協会の保証付きとなります。 (道が契約時の保証料を1/3又は全額補助します)
取扱期間	令和2年4月1日から9月30日まで
取扱金融機関	信用金庫、信用組合、北海道銀行、北洋銀行、道外本店銀行道内支店、 商工組合中央金庫、農林中央金庫 ※金融機関及び信用保証協会の審査の結果によっては、ご希望の融資を受けられない場合があります。

2 信用保証料補助の概要

「新型コロナウイルス感染症緊急貸付」を利用して融資を受けた場合に支払う信用保証料を道が補助します。

【保証料に対する道の補助】

区分	補助率
小規模企業者かつ売上高等が15%以上減少の方 小規模企業者 〔常時使用する従業員が20人（卸・小売業、サービス業は5人）以下の法人または個人事業主〕	10分の10 (保証料全額)
上記以外の方	3分の1

(注) 補助金の申請期限は、融資を受けた日から30日以内となります。

◆お申込み方法など、詳しくは

[北海道 制度融資 新型コロナウイルス感染症](#) [検索](#)

◆問い合わせ先 日高振興局産業振興部商工労働観光課 電話 0146-22-9281

ひだかしんきん100旅～ひゃくたび～

日高信用金庫 創立100周年記念旅行 in 沖縄



日頃から当金庫をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

さて、当金庫は、令和3年4月13日をもちまして創立100周年を迎えることになりました。

大正10年4月13日の創立以来、地域の皆さまに支えられ、育まれて永い歴史を刻むことができました。ここに、深くお礼申し上げます。

つきましては、この記念の年を迎えるにあたり、皆さまとともに行く「日高信用金庫創立100周年記念旅行 in 沖縄」を企画し、このご旅行の準備として、下記の預金募集を行うこととしました。この沖縄旅行は、オプションツアーの選択により思い出づくりには最適な内容となっておりますので、是非とも、多数のご参加をお待ち申し上げます。

当金庫は、創立100周年を契機として、これまで以上に皆さまのご期待に応えるよう誠心誠意努力する所存でございますので、倍旧のご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

ご旅行期間	令和3年6月26日(土)～令和3年6月29日(火)
ご旅行代金	お一人様概算 145,000円 ※なお上記金額には、オプションツアー代金は含みません。
積立方法	定期積金契約高 180,000円以上 または 定期預金 200,000円以上
募集期間	令和2年4月1日(水)～令和2年7月31日(金)



100旅のメインは... しょうにゅうどう 鍾乳洞での夕食会

数十万年前の鍾乳洞が崩壊して出来た谷間、ガンガラーの谷。その入口の天然鍾乳洞「ケイブカフェ」での、貸し切り夕食パーティーをツアーのメインとしてご用意させていただきました。大自然に囲まれながらの“ひととき”をお愉しみいただけます。

お問い合わせ先

本店	(0146)22-4111	椋似支店	(0146)36-2341
堺町支店	(0146)22-5611	えりも支店	(01466)2-2311
静内支店	(0146)42-1531	広尾支店	(01558)2-3161
三石支店	(01463)3-2311	札幌支店	(011)200-7070





ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>